

令和7年6月行事予定

1	日	家庭学習記録開始(6/1～6/30)	県 総 体
2	月	☺	
3	火		
4	水	③④巡回型介護教室(3年) ⑤⑥紙のまちコース用水施設見学(3年)	
5	木	全校朝礼 ⑦紙産業に関する講演会(2年)	
6	金	①～③実力診断テスト(50分 2・3年) ①～③スタディサプリ到達度テスト(1年) ⑥総探 県高P連理事会・定期総会(にぎたつ会館)	
7	土	同窓会総会(ユーホール) 大学入学共通テスト模試(3年) 看護医療模試①(3年)	
8	日		
9	月	木①～⑦ 校納金口座振替 ☺	
10	火	もち米田植え交流会(3年:アグリ 小林保育園)	
11	水	⑥グループ結団式	
12	木	月①～⑥ アルバイト説明会	
13	金	⑥総探(卒業生によるキャリアガイダンス) 日本漢字能力検定①	
14	土		四 国 総 体
15	日	第150回全商ビジネス計算実務検定試験	
16	月	期末考査発表 学年集会(全学年) ☺	
17	火		
18	水		
19	木		
20	金	⑥総探(紙に関する講演会)	
21	土		
22	日	第100回全商簿記実務検定試験	
23	月		期 末 考 査
24	火		
25	水		
26	木		
27	金	学年集会(全学年) 運動会団役員会① 土居中学校一日体験入学(午後)	
28	土		
29	日	第74回全商ビジネス文書実務検定試験 市P連親善球技大会(アリーナ土居)	
30	月	⑤⑥非行防止教室 ☺	

教務課より

●期末考査について

6月23日(月)から期末考査が始まります。成績が良くなければ進級や卒業ができなくなることがあります。以下のことに心掛け、しっかりと学習をして期末考査に臨めるように、御家庭での協力をお願いします。

- ①規則正しい生活パターンを確立する。
- ②考査の対策は2週間前から始める。
- ③苦手教科は早くから念入りに学習する。

生徒課より

●衣替えについて

昨年度から制服の移行期間はなくなりました。夏服になると、シャツ出しや下着の違反など身だしなみが乱れがちになります。御家庭におかれましても、夏服のさわやかな着用について御指導をお願いします。

○男子

シャツ：白のカッターシャツとする。色ものや柄物、ボタンダウンのシャツは禁止。ただし、開襟シャツは認める。
ベルト：黒、濃紺、または茶色。ベルト幅は3センチ程度とし、細いものや光るものは禁止。

○女子

ブラウス：本校指定のもの。
スカート：丈は膝が隠れる程度のものとする。

○男女とも下着は無地(ワンポイントまで)を着用のこと。男子は白、女子は白、黒、グレー、ベージュ。

●身だしなみ指導について

6月は身だしなみ指導を実施しません。指導はありませんが、日頃から身だしなみを整えて生活することが大切です。身だしなみ指導のときだけでなく、日頃からの御指導をよろしくお願いします。



☺…スクールライフアドバイザー来校日

御意見・御感想は電話またはFAXでお願いいたします。

電話：0896-74-2017 FAX：0896-74-7221

先日、南米ウルグアイのホセ・ムヒカ元大統領が亡くなったというニュースを目にしました。89 歳だったそうです。

2012 年、ブラジル・リオデジャネイロで開催された国連の持続可能な開発会議でのスピーチで、ムヒカさんは世界的に注目を集めました。彼は、次のようなことを話しています。

『気候変動や環境汚染は、問題の原因ではありません。結果なのです。本当の問題は、私たちが築いてきた社会の仕組みと価値観にあります。』

貧しい人とは、少ししか物を持っていない人のことではありません。欲望が無限で、いくらあっても満足しない人のことです。

私たちは、消費を促すために働き、働き過ぎて人生の時間を浪費しています。人間は、発展するために生まれてきたのではなく、幸せになるために生まれてきたのです。』

ホセ・ムヒカさんは、「世界で最も貧しい大統領」と呼ばれていました。大統領としての特権を持ちながら、大統領として得た給与の大部分を寄付し、質素な暮らしを貫きました。そして、「私は質素なだけで、貧しくはない。本当に大切なのは、心の豊かさだ。」と言っています。また、常に平和を最優先に考えました。民主主義の大切さを強調し、政治家が国民と密接に連携し、民衆の声を大切にすることが重要だと訴えました。「どんなにお金があっても、暴力や戦争では本当の幸せは得られない」と強調しています。「人と人とのつながりや平和があつてこそ、みんなが幸せになれる」と考え、特に困っている人たちのことを大切にしました。自然資源を無駄に消費することに反対し、「個人と社会が協力して自然を守り、次の世代により良い地球を残すことが重要だ」と語っています。「地球が健康であれば、私たちも健康でいられる」と、目立つことや贅沢をすることよりも、「人としてどう生きるか」が一番大事だということを教えてくれました。「教育を受けた若者が社会に変化をもたらす力を持つ」と教育の重要性を強く信じ、若者たちに対して未来を切り開く力があることを伝えています。「どんな困難にも希望を持って前に進むことが大切だ」と、自らの生き方で示してくれました。

日本人移住者に菊の栽培方法を教わったというムヒカさんは、「誠実で真面目に働く日本人の姿をはっきり覚えている。勤勉な日本人を尊敬する。」と話していたそうです。一方、「日本の新幹線は確かに素晴らしい技術。でも、一分一秒を惜しんで、一体どこに行こうというのか。」と忙しすぎる日本に問いかけも残しました。

未来をつくるのは、今の私たちです。ムヒカさんの思いと生き様を大切に受け継ぎ、『健康な地球』を次の世代に残していきたいものです。